



はたらく女性のフロアかながわ (WWFK)

〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町8-25-203 本間重子気付

電話/FAX 045(323)0653 E-mail wwfk@hotmail.co.jp

HP <http://wwfk.jimdo.com/>

黒岩県知事の人権侵害を無かったことにできない女性たちの会

黒岩氏の辞任まで声をあげ続けます。

2023年春の統一地方選挙のさなか、投票日のしかも、4日前に「週刊文春」で黒岩氏のスキャンダルが報道されました。その中身は、女性を性的対象としか見ない、アダルトビデオを愛好していることが明らかになりました。このことは黒岩氏も認めています。そして、4月9日の投票結果は、黒岩氏が知事に当選しました。現在も知事を続けています。

黒岩氏は、12年前の知事選の時に、お相手の女性と関係を清算し、「お詫びした」としていますが、私たちは、どうしても黒岩氏の言動を無かったことにできない、知事としてはふさわしくないと、有志で相談し、「黒岩県知事の人権侵害を無かったことにできない女たちの会」を立ち上げました。

会は、早速、4月17日に呼びかけて相談会を行い、4月21日、県庁本庁舎前でお昼にスタンディングと知事室への「申し入れ」を行いました。申し入れは次の2点です。

- 1、報道で知りえたスキャンダルは、過去の問題ではありません。公人としても、ひとりの人間としても、重大な人間的な資質の問題であることを認識してください。
- 2、神奈川県民や県職員に対する信用失墜行為の責任をとり、今すぐ辞任してください。

この後、毎月第3水曜日のお昼にスタンディングを行うこと、7月25日女性の権利デーに県庁包囲行動を行うこと、署名活動、学習会などを行うことを確認しました。

「不倫は、私的なこと誰にでもあること」だからと、見過ごされがちですが、決して見過ごしてはいけない問題ではないでしょうか。

知事は公人であることから、自らの言動に説明と責任を持つことが必要です。性暴力・虐待にあたるような知事の言動のひどさです。女性蔑視、人権侵害に満ちています。社会的にも問題の多い「アダルトビデオ」は性的虐待といっても過言ではなく、その愛好者である事は重大です。

さらに、女性蔑視や人権感覚欠如の姿勢は、県政運営にも大きな影響を与えています。



参加者のみなさん

今年4月1日「神奈川県当事者目線の障害福祉推進条例—ともに生きる社会を目指して」が施行され、当事者目線の障害福祉実現宣言が行われました。また、「かながわ男女共同参画プラン」の第5次改訂が4月からスタートし、「ジェンダー平等社会へ」とうたわれるなど、県は人権問題を前面に出しています。人権感覚欠如の黒岩氏のもとでは、空々しさを感じざるをえません。

さらに、知事のもとで働いた職員から、「気分屋で、気分が悪い時にはすぐ激昂します。女性職員に対するセクハラ的発言も目立ち、今回の記事のような行為をしていたとしても、全く不思議ではありません。このような知事のもとで、働くのは苦痛でしかありません」との声が寄せられています。

黒岩氏の得意技「パフォーマンス行政」に終わらせてはならないと思います。黒岩氏の言動が、いかに県政運営を進める知事として問題があるのかを、県民に訴え、自らの進退について決断を下すまで、行動していきたいと考えています。

(報告：小島八重子)

7・25女性の権利デー 神奈川アクション

7月25日(火)12時桜木町駅前集合
～県庁前デモ行進～県庁包囲行動
知事室・共生推進室申し入れ
★人権侵害・性暴力・あらゆる
ハラメントのない社会へ

日めくりの半分になり
梅雨入かな
松尾佐知子

君嶋ちか子がゆく²⁵

…奮闘記

知事問題は過去の事ではない

黒岩問題の概要は他でも述べていますが、ここでは就任後の問題を記したいと思います。

▲「県職労情報」には、職員を翻弄する姿が。

①昨年8月の職員アンケートでは、黒岩氏を「支持する」が僅か9%。

②報道にある「気分屋で何が原因で怒るかわからない」「きれいごとばかり口にする」に頷く人は多いのでは。

③「すぐ怒鳴り散らすので対応には気を付ける」「黒岩氏が気に入っている未病等の表現を必ずちりばめる」などの黒岩氏取り扱いマニュアルが幹部を中心に共有されていたのでは。

▲2016年、37歳の県庁職員が自死。

遺族が裁判に持ち込むまで、彼の死はひた隠しに。

この職員が配属されていた知事室について、第三者機関報告書には「広報戦略を柱に知事の思いを実現するための体制」「若手職員3名がAに直結する形で」（Aは当時の上司。Aによるパワハラが争点の一つだった）「知事の特命事項なので断ることは不可能」「明らかに成功の見込みのな

第31回 パート・派遣など非正規ではたらくなかまの全国交流集会in神奈川 中嶋ひとみ(会員)

6月3日・4日、「格差のない社会めざして！みんなで手をつなぎ声をあげよう!!」と、全労連非正規雇用労働者全国センター主催の全国交流集会が、神奈川県民ホール等で行われました。

私は、4日の「世界中で立ち上がる非正規労働者」の分科会に参加しました。全労連事務局次長で国際局長の布施恵輔さんの講演でした。

私は、介護老人福祉施設の非正規看護師です。職場の看護師10人中7人が非正規です。顔を合わせると、「一人勤務で昼休みもとれなかった」と、何時も辞める話に終始しています。介護職員も含め次々に辞めてしまい、労働組合を作り、経営者と団体交渉しようとはなっていません。

海外では、非正規で働く仲間の組合結成が相次いでいると言います。職場の古株に、「労働組合を作って交渉するしか改善の余地がないよ!」と言っても、「俺みたいな高齢者は、他じゃ使ってくれないよ」と、心(しん)からあきらめています。「理事に会うたびに実情は訴えているけど」と、本気で職場の労働条件の改善をはかろうと考える人はいません。実際、どのように立ち上がっ



い事業であったり、うまくいかなかったりしても止めることはできず」などの記載があります。

「知事の思い」を形にする為の長時間労働とパワハラ末の死

でした。

職員のお母さんに、知事が初めて発した言葉は謝罪ではなく、「一緒に写真を撮りましょう」だったと。人権侵害に鈍感で、アピールが大好きな黒岩氏の心ない言動です。

▲2018年、議場で議員を怒鳴りつける。

再質問をせずに質問を終えた日本共産党の議員に対し、「なぜ質問しないんだよ!」「卑怯者!」「逃げるなよ!」と大声を浴びせました。持論を述べたかったのですが、再質問するかしないかは議員の裁量ですし、二代表制(知事と議会)の下、知事は議員に指示を与える立場にありません。

▲これら象徴的な例が示すように、知事就任後の12年間も人権感覚欠如の「加害」は続いています。

知事の人権無視や粗暴性から県政と県職員を開放し、県民のための県政をとり戻すことが必要です。

.....
ていったのか知りたいと思い参加しました。

コロナ以後、物価高騰や戦争で、世界中で非正規労働者が増えていること。インドの正規労働者は10%切るくらい。イギリスも労働組合所属の看護師が、最大10万人のストライキをしたこと。ニューヨークの病院で、週給で働く人が立ち上がっていること。フランスで年金の支給年齢引き上げに反対し、全土でストライキを含む抗議デモが起きていること。労働組合結成にハードルが高いアメリカでも教員組合がストライキをうっている。

経験豊かな人が、すべてを仕切るトップダウン方式ではなく、労働者自身が情報を共有して考え、行動し、運動に踏み出している。話し合い、一緒に考え、つながり、労働組合で集団的な力をつけ、行動し闘えば、勝利すると、変わってきている。スターバックスやアマゾンでも労働組合が結成され、ストライキの波が広がっている。日本国内でも、横須賀の介護施設で、1桁だった労働組合員が2桁に増え、名古屋の保育士の労働組合でも組合員を増やし、団体交渉で月4万円の給料アップを実現させた。SNSやチャットの活用も役立てている。などの話を聞いて、ちょっと元氣と希望をもらいました。

「女性による女性のための相談会 @かながわ・川崎相談会」開催 澤田 幸子(会員)

分断を乗り越えて、新たな連帯を

5月13日(土)川崎市産業振興会館で「女性による女性のための相談会@かながわ・川崎」を開催しました。昨年10月に横浜市内で実施につぐ2回目となりました。

当日は、相談にきた人が44名、実行委員・ボランティア81名が参加しました。受付後にカフェで入れたてのコーヒーや飲み物でお菓子やおにぎりを食べながら、相談の趣旨を伺いその後専門家の相談員が、生活、仕事、法律、DV被害、性被害、家庭/家族、子育て、心と体の健康などの相談を受けました。そして、必要な方に野菜・果物・生花、お米、レトルト食品、缶詰、生理用品、基礎化粧品などを配布しました。

希望者にはヨガ、マッサージなどリラックスイキるコーナーを設置し、ほっとするスペースとなりました。相談者は、50代が一番多く30代、40代とつづき、無職の方が半数を超え、次にパート・アルバイトと続きました。一人暮らしが34%でした。相談は複合的な問題があり長時間におよびました。家族問題では、夫からのDVだけでなく、女性が家庭内で弱い立場に置かれているため、孤立させられて、経済的自立を阻まれている様子がうかがえました。あわせて、女性は自分自



ボランティアのみなさん

身をケアする時間的・精神的余裕が持てないため、自身が抱える問題に気づくことも対応することも叶わず、当相談会のような居場所を強く求めているようでした。

相談事例では、①50代。パワハラで働きづらい。女性だからか、職場では見下され、雑務ばかりで理由もなくボーナスカットされている。②30代。外国籍。夫や親族からのDVにより家族内で孤立させられている。家から追い出されて路上生活をしいられた。逃げたが居場所が知られて暴力が続いている。③50代。障害を持っている子どもと、不登校の子どもがいる。シングルマザーなので、子どもを抱えながら再就職活動ができない。④30代。離婚を検討している別居中の夫が養育費を支払わないなど、厳しい生活環境でぎりぎりのところで頑張っている方がたくさんいました。相談者の寄せ書きコーナーには、「たくさんのおみやげをありがとう。心が楽になりました。背中を押してもらった。」「一人でないことがわかり、自信と勇気をたくさんもらった」との感想がよせられました。

2023年国民平和大行進に参加 佐久間由美子(会員)



2023年国民平和
大行進は、5月7日、神奈川県入りし、5月19日に静岡県に引き継がれるまで、県内各市区町村単位での集会・パレードが取り組まれました。

JR大船駅の西側、小高い丘の上にある大船観音の境内には、「被爆25年記念慰霊碑」「原爆の火」「被爆40周年平和祈念碑」などがあります。毎年、平和大行進に合わせてつどいが行われてきました。

5月15日、「被爆者とのつどい」が大船観音の境内で行われ、75人が参加しました。

つどいは松平晃さんのトランペットによる「青い空は」などの演奏で始まりました。

鎌倉市被爆者の会の網崎万喜男さんが「機会あるごとに核廃絶を訴えてきた、核廃絶には程遠いが、希望は捨てない。G7の機会に核兵器禁止条約に日本政府の署名を求める」と訴えました。

神奈川県原水協の片野憲二さんは「大軍拡やめよの声を大きくして、平和外交と核兵器禁止条約への参加を求めていこう」と話しました。

神奈川県原爆被災者の会の皆さんが「被爆証言」し、「群読」では長崎の被爆体験を披露しました。

長崎出身で親族を亡くしている、腹話術師の城谷護さんが、平和への思いを相方の「ゴローちゃん」と語りました。

通し行進の村上厚子さん(被爆2世)と東本エミリーさん(和歌山市民生協)が決意を述べ、最後に、参加者全員が慰霊堂に千羽鶴を献納しました。

映画が好き

「ハマのドン」

池田 資子(会員)

2021年8月21日、私は川崎の仲間と日吉駅前
でピラ配布をした。横浜市長候補、山中竹春氏の
応援だ。ピラの受け取りは好調で、「もう投票し
ましたよ」と声をかけてくれる方も多かったが、
圧勝するとは……。

「ハマのドン」とは、港(山下埠頭)で博打は
やらせないと立ち上がった藤木幸夫氏のことだ。
市民がカジノ誘致に対する住民投票を求めて19万
を超える署名を集めたが、市議会はその声を受け
入れなかった。決着は市長選に持ち込まれた。

カジノ推進派の現職林市長。カジノ見送りの小
此木氏は、菅首相の側近。そして、横浜市立大学
教授、山中氏を市民と藤木が支援した。昔からの
自民党员で、現在も党员である藤木は、政財界の
繋がりも深く、菅・小此木とも親しい。その藤木
が「博打は駄目だ」との信念を貫いた背後にある
ものは何か。

映画の大半を占めるのは、藤木の生い立ちと港
湾労働者の実態や歴史だ。港の労働者は食べたい

ものや着たいものを我
慢して、必死で働いた。
命の危険と隣あわせの
仕事の後は酒と博打が
日常だった。博打で家
族破綻となり、施設に
送られた子ども達も多
かった。藤木の信念は
実体験に基づき、揺る
がなかった。

実際にカジノ施設を
設計した男性がわざわざ
来日して語った。

「入ったら出ることが出来ない構造。終始客を見
張っている」など。彼の話は重要で、テレビでは報
道されないのでは是非映画で観て欲しい。

藤木は「主人公は市民だ」と言っている。ピラ
を入れ、署名を集めた市民を信頼し共に闘った。
しかし、彼の協力なしに今回の勝利は無かったと
思う。その意味では次期選挙で本当の市民の力が
問われるだろう。私たちは信じていい。生活に根
付いた要求・意見を共有することで、国の政策を
変えることができるのだと。

上映後、拍手が湧く映画は久しぶりだった。



農事日誌から

玉ねぎのこと

小島八重子(会員)

丁度今頃(6月)が収穫期を迎える新玉ねぎ。
生でも、煮たり、炒めたりと料理に欠かせない。
その甘さはたまらない。

玉ねぎは、9月のお彼岸のころ種を蒔く。その
前でも、その後でもいけない。なぜなら「玉ねぎ
が分けつしてしまうから」との理由だ。その教え
に従って必ずお彼岸に種を蒔くので、幸いに分け
つはしない。しかし、お彼岸を除いての種まきに
ついて実験していないので、この説が正しいのか
は分からない。

玉ねぎだけではなく、野菜や果物には、早
生、中生、晩生種がある。文字通り早生は、本来
の収穫時期より早く成熟し早採りができる。私
は、いつも赤玉系(湘南レッド他)と白玉系の早
世と中生の4種を植えている。
最近では年を越しても芽が出ない
で保存できる種があるので、玉
ねぎを買わずに済んでいる。

9月に種を蒔き、11月に苗
を定植。寒い冬を越す。寒い冬
を越すからこそ甘くおいしい玉



ねぎができる。かつて、寒さで霜げ、収穫できな
かったこともある。玉ねぎの根は浅いので、霜柱
ができると地上に押し上げられ根が浮いてしま
う。足で霜柱を踏み、根を押しさえつけるのしか
かせない大事な作業だ。

収穫時期の見極めは、葉が玉の頭の上から倒れ
てきた時。お天気の良い日に根を抜き乾かす。収
穫した玉ねぎはひもに束ねて軒下に吊るしてお
く。これで1年分の玉ねぎの保存ができる。

玉ねぎの食べる部分の球は、「茎?」「葉っ
ぱ?」どっち?・・・、と思いませんか。実は、
はっきりしていないとのこと。一般的な解釈とし
ては、根が出ている部分が茎で、剥くことができ
る部分が葉といわれている。チューリップなどの
球根も同じとのこと。

また、玉ねぎの球の枚数は、同じだと言われて
いるので、枚数を調べてみた。食する部分は大体
7枚位、その周りの皮のような葉が大体7枚~8枚
程度であった。玉ねぎを調理するとき、何枚か数
えてみるのも面白いかもしれない。

私は、玉ねぎをあまり大玉にしないようにして
いる。それは、球の部分を肥大させない方が身が
しまって味がしっかりしていると思うからであ
る。今年は肥料を調整したつもりだが、大玉に
なってしまった。なかなか、思うようにいかない
のが自然相手の野菜作りの難しいところだ。